

酒々井町住宅耐震化緊急促進アクションプログラム

令和6年4月

1はじめに

酒々井町住宅耐震化緊急促進アクションプログラム（以下「アクションプログラム」という。）を策定し、酒々井町耐震改修促進計画に定めた目標の達成に向けて、より強力に耐震化を促進していく必要がある。

2趣旨

酒々井町耐震改修促進計画に定めた目標の達成に向け、住宅所有者の経済的負担の軽減を図るとともに、住宅所有者に対する直接的な耐震化促進、耐震診断実施者に対する耐震化促進、改修事業者の技術力向上、町民への周知・普及等の充実を図ることが重要である。

このため、アクションプログラムでは、毎年度、住宅耐震化に係る取組みを位置付け、その進捗状況を把握・評価するとともに、取組みの充実・改善を図り、住宅の耐震化を強力に推進することを目的とする。

3位置付け

アクションプログラムは、酒々井町耐震改修促進計画に基づき策定する。

4対象住宅

昭和56年5月31日以前の耐震基準によって設計・建設された在来の軸組工法による戸建木造住宅で、2階以下のもの

5対象区域

アクションプログラムの対象区域は、酒々井町全域とする。

6取組期間

令和6年度から令和10年度までの5年間とする。

7取組内容

毎年度、下記（1）～（4）の取組に関して、取組内容を設定するとともに、実施、達成状況を把握・検証・公表し対策を進める。

- (1) 住宅所有者に対して直接的に耐震化を促す取組
- (2) 耐震診断支援した住宅に対して耐震改修を促す取組
- (3) 改修事業者等への技術力向上を図る取組及び住宅所有者から改修事業者等への接触が容易となる取組
- (4) 耐震化の必要性に係る周知・普及

8アクションプログラムの取組状況の公表

年度ごとに当該年度の取組内容、目標及び実績を別紙に記載し、ホームページにて公表する。

酒々井町住宅耐震化緊急促進アクションプログラム 取組内容・目標・実績（令和6年度）

【計画】

| 令和6年度取組内容 | 令和6年度目標 |
|--|--|
| 1 財政的支援 ・住宅の耐震診断費に対する補助 ・住宅の耐震改修工事費に対する補助 | 耐震診断費補助件数 3件 耐震改修工事費補助件数 2件 |
| 2 普及啓発等 (1) 住宅所有者に対して直接的に耐震化を促す取組 ・令和10年度までに町内5つの地区に分けて、計画的にDMで周知を図る (2) 耐震診断を支援した住宅に対して耐震改修を促す取組 ・耐震診断結果報告時に耐震改修の案内書を配布及び説明 ・耐震診断実施から概ね1年経過しても耐震改修を実施しない所有者に対する電話連絡 (3) 改修事業者等の技術力向上等 ・改修事業者に対して耐震改修工法等にかかる講習会を実施及び周知 ・改修事業者リストの作成及び公表 (4) 耐震化の必要性に係る周知・普及 ・広報誌等による制度の周知 ・わが家の耐震相談会を実施 ・庁舎内での備品展示（1週間程度） ・耐震化の必要性に係るパンフレット等の窓口での配布 | 前年度までの実績（過去3か年） 令和5年度 耐震診断費補助件数 1件 耐震改修費補助件数 1件 令和4年度 耐震診断費補助件数 1件 耐震改修費補助件数 0件 令和3年度 耐震診断費補助件数 0件 耐震改修費補助件数 0件 |

【自己評価】

| 前年度の取組実績 | 前年度の課題 |
|--|--|
| ・わが家の耐震相談会：1件 ・補助制度の再周知：1件 ・改修事業者リストの公表：通年 ・広報誌等による制度の周知：1回 | 補助制度の利用件数が減少している。 改善策 |
| | ・補助制度が利用されやすくなるよう、補助制度の見直しを検討する。 ・耐震診断の結果に基づき、適切なフォローアップ（耐震診断を行ったが耐震化に至っていない所有者に対して、電話や戸別訪問で耐震化の働きかけ）を実施する。 |